

くらむほん通信

平成 28 年 9 月号(第 14 号)



社会福祉法人ひとは福祉会

指定通所支援事業所

くらむほん

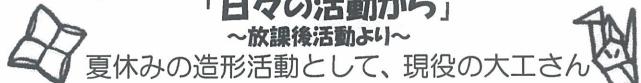
☎0826-42-2188

長いと思っていた夏休みも、気が付けばあっという間に過ぎ去り、新学期が始まりました。まだまだ夏休みが続いていると願っている子ども達とは裏腹に、大きな事故もなく終わってよかったです。ホッと胸をなでおろしているスタッフ一同です。夏休み期間中は、ひとまでの体験活動やお寺体験、講師を招いての造形活動など、普段の放課後活動ではできないような経験をたくさんしました。これらの経験を通して得たものが、どのように活きてくるのか、楽しみです。



「日々の活動から」

～放課後活動より～



夏休みの造形活動として、現役の大工さん

を講師にお招きして大工体験を行いました。

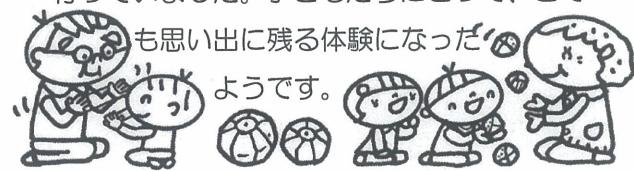
作るものは、木製のイス。それぞれ釘と金づ

ちを使って、先生に教わりながら真剣に取り

組んでいました。今回、金づちを使うのが初

めての小 1 の男の子は、あまりの上手な打ち方に周りの大人がびっくり！「打ち込む音が違う」と先生から太鼓判を押してもらいました。大工体験がとても楽しかった小 2 の男の子は「また来てください」と自分から伝えに行っていました。子どもたちにとって、とて

も思い出に残る体験になったようです。



先日のグループ療育でお団子づくりをしました。初め

ての経験で緊張した表情の子どもたち。しかし粉に水を

入れて少しずつ固まっていくのを目と手で感じてもらい

ながら、丸めてみせると、表情がパッと変わります。はじ

めは押しつぶされたお団子が、だんだん丸い形になって

いきます。手に取る量も自分で調整し、同じくらいの大き

さのお団子が並んでいきました。子どもの集中力、吸

収力には驚かされます。

クッキングは作る過程の中に、素材の変化や見通し

を持つこと、いろいろな道具や手を使うなど、子どもの

発達に欠かせない大事な活動が凝縮されています。

何より食べる楽しみがあります。「できたね」「おいし

かったね」をしっかり共感しながら食べたお団子はお

母さんも感動するくらいおいしかったのです



・9月の土曜開所日は
10日です。

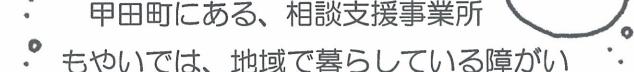
備北丘陵公園にお出かけに行きます。

(**お弁当がいります。** 詳しくは
配布させていただいたプリントを
ご覧ください。)

・10月の土曜開所日は 29 日です。



・ひとはの紹介♪～もやい～



甲田町にある、相談支援事業所

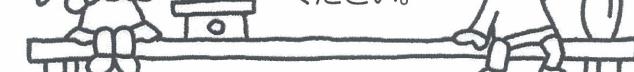
もやいでは、地域で暮らしている障がい

のある方や、お子さんの相談支援を行っ

ています。福祉サービスについてなど、

何かお困りのことがありましたら

45-2320まで



お問い合わせ
ください。

